

ヘルスケア。 ニュートリション事業戦略

ウェルネス事業本部
菅原 正人

新型コロナウイルスへの対応・耐性向上

2020年11月時点の取組み状況

- ◆ 政府との連携を通じ、新型コロナウイルス終息に向けた積極的な社会貢献を実施
- ◆ 収益基盤のシンガポールは回復傾向、コロナを奇貨とした多様な顧客層取込みを推進

2020年春以降の変化

- ◆ 不要不急の
外来・手術減
- ◆ 医療ツーリズム減
- ◆ 国内患者増
- ◆ 検査受託増

累計3万人
新型コロナウイルス患者の受入
(シンガポール・インド・トルコ)

1万件/日・累計1.5百万件
PCR検査・ラボ対応

各種施策の実行

累計数百人
公立病院からの非コロナ
患者受入 (シンガポール・香港)

8か国・地域
オンライン診断
サービスの導入

10箇所・18百万人
政府支援としてケア施設の
運営、国境検査 (シンガポール)

▲30%
急を要しない
CAPEXの見直し

今後

- ◆ 医療ツーリズムは
徐々に回復
(トルコは直近収益の18%)
- ◆ IHHに対しアジア
各国より病院
建設ニーズ増加
(新規参入機会増)



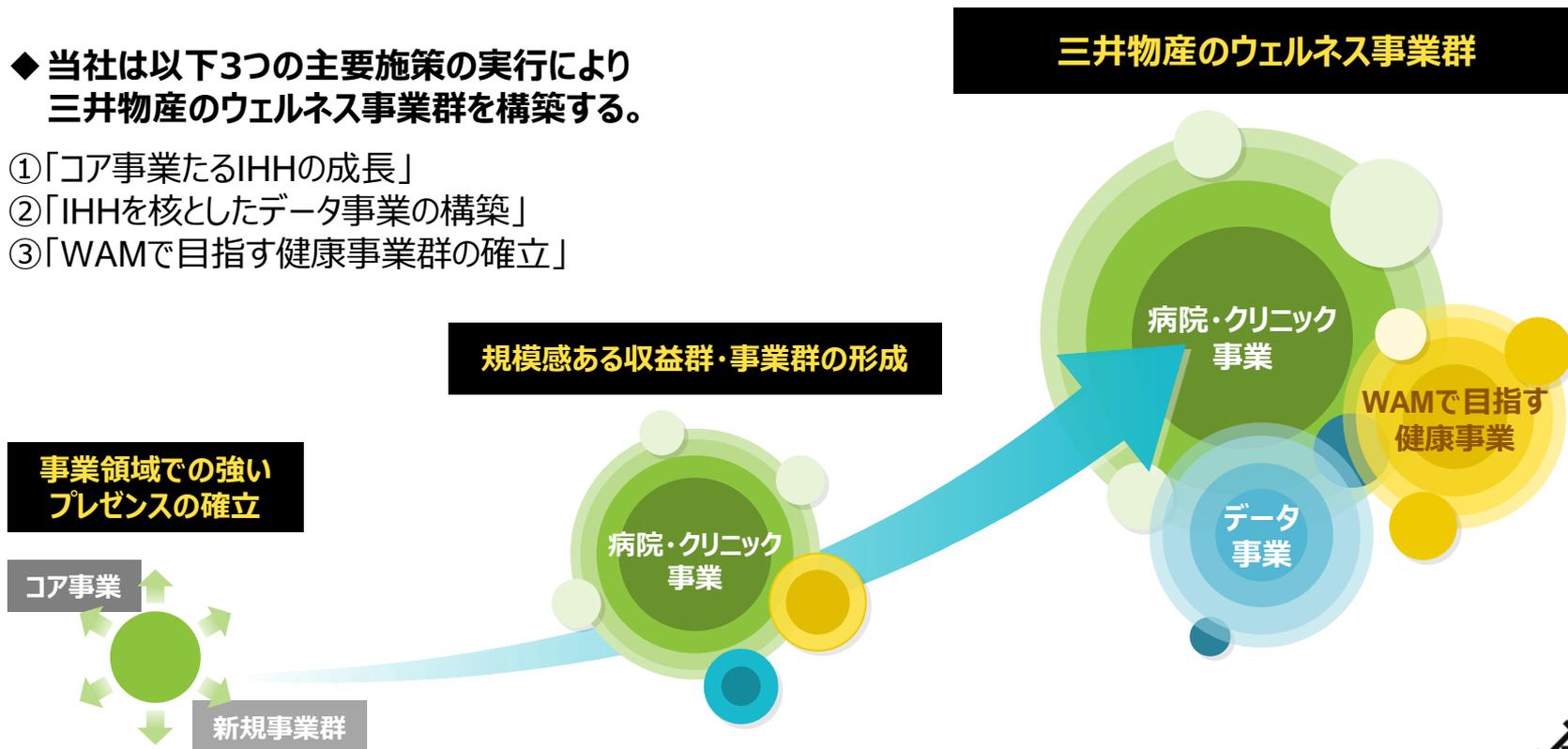
新型コロナウイルス 対応・耐性向上

- **コロナ対応状況**：政府との連携、アジア最大規模のPCR検査提供中
- **ワクチン接種対応**：シンガポール、マレーシア、トルコ、インドにて対応中（5月時点）
- **力強い業績回復**：海外渡航患者の減少を国内患者・コロナ関連収益獲得でカバー

ヘルスケア・ニュートリション領域の将来構想

◆ 当社は以下3つの主要施策の実行により
三井物産のウェルネス事業群を構築する。

- ①「コア事業たるIHHの成長」
- ②「IHHを核としたデータ事業の構築」
- ③「WAMで目指す健康事業群の確立」



① コア事業の徹底強化・拡大

- ◆ コア事業たるIHHのグループ経営基盤を継続強化、向こう4～5年でROEを2倍+に向上。
- ◆ アジア最大規模の臨床検査（ラボ）事業の確立、データの一元管理・活用等の新成長戦略を実行。

グループ経営基盤 の強化

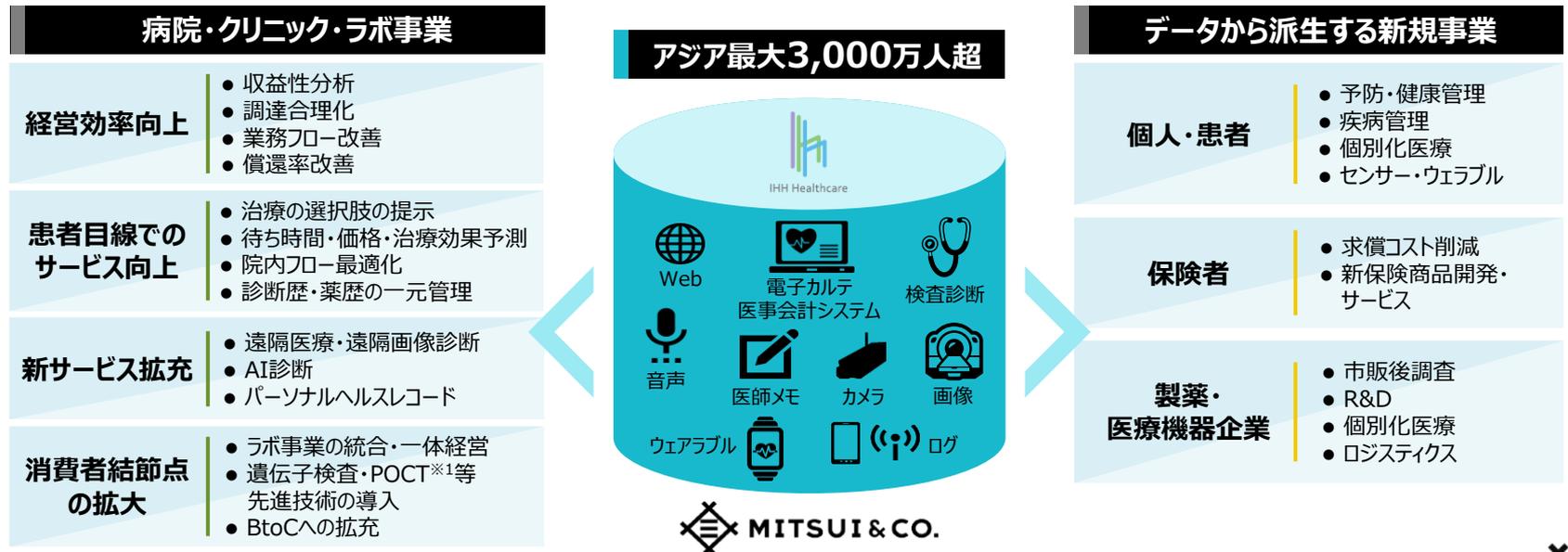
- **ポートフォリオ強化** : マレーシア病院買収・インド病院売却等戦略的リサイクル推進、新規市場への参入。
- **クラスター戦略** : ホームマーケットでの病院群の機能分化・連携による、サービス拡充及び市場シェア拡大。
- **シナジー戦略** : グループ調達組織新設・購買合理化推進、中長期削減目標USD100mil+一部実現開始。

新成長戦略

- **データの一元管理・活用** : データ活用による病院経営改善、予防・個別化医療等新規事業領域への展開。
- **ラボ事業強化・スピンアウト** : アジア最大規模のラボ事業の一体運営、高度先進技術の導入。

② IHHデータを起点とした当社主導の経営効率向上と新規事業の創出

- ◆ IHHが保有する3,000万人超の患者データ、ラボ事業を通じた消費者との結節点を起点に、当社はIHHと共にアジア広域でValue Based Healthcare（アウトカム最大化及びコスト適正化）を実現。
- ◆ コア事業IHHの成長と並行して、データから派生する新規事業でIHHに比肩する規模の事業価値創造を目指す。

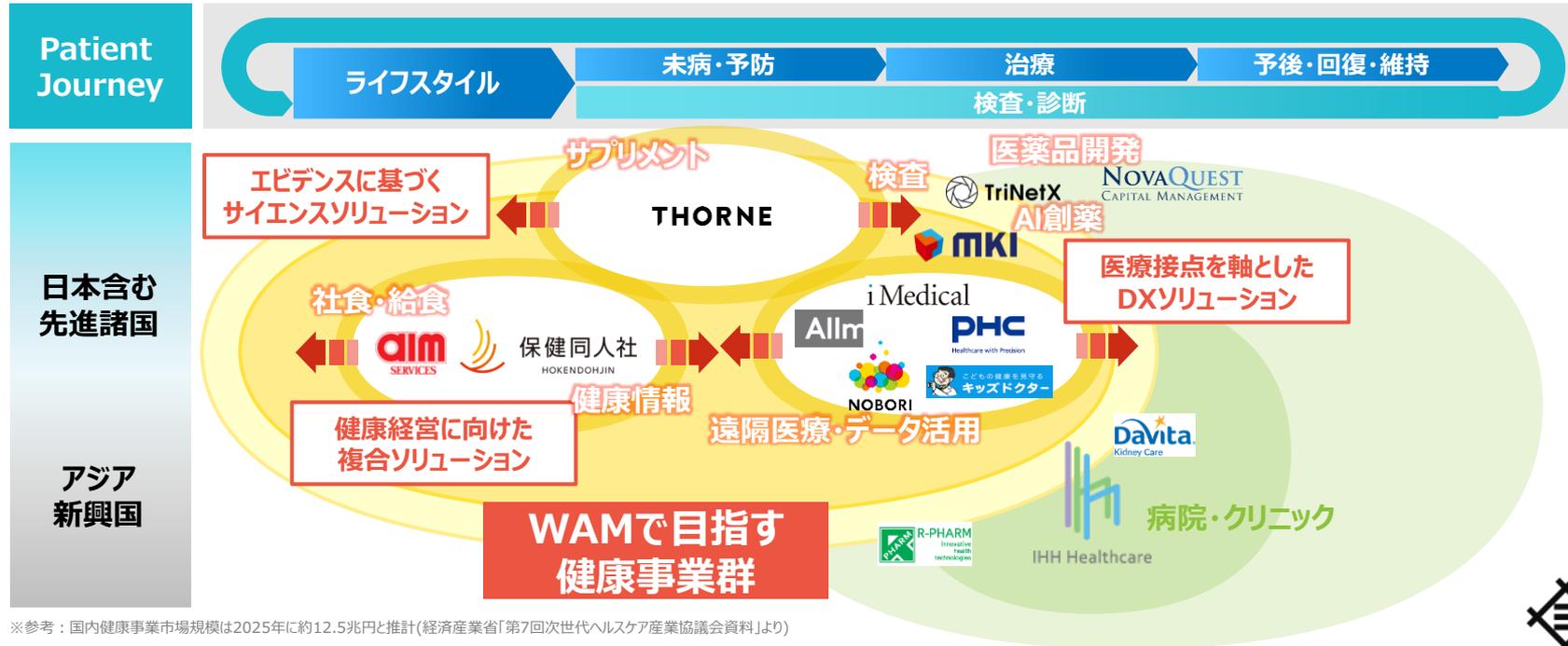


*1 POCT(Point of Care Testing):検査室ではなく患者の傍らでポータブル型分析装置や診断キットを用いて診療に役立つ有益な情報を得る検査のシステム

③ WAMで目指す健康事業群の確立 (WAM: Wellness All Mitsui)



- ◆ 健康志向と医療費抑制ニーズが高まる先進国では、「患者」から「健康な個人」へと対象を拡大し、デジタルを活用した未病・予防、院外の検査・診断等のサービスから成る、健康事業群の確立を図る。
- ◆ 社内横断的取組み (WAM) を推進することで、各ステークホルダーに多面的・複合的にアプローチ。





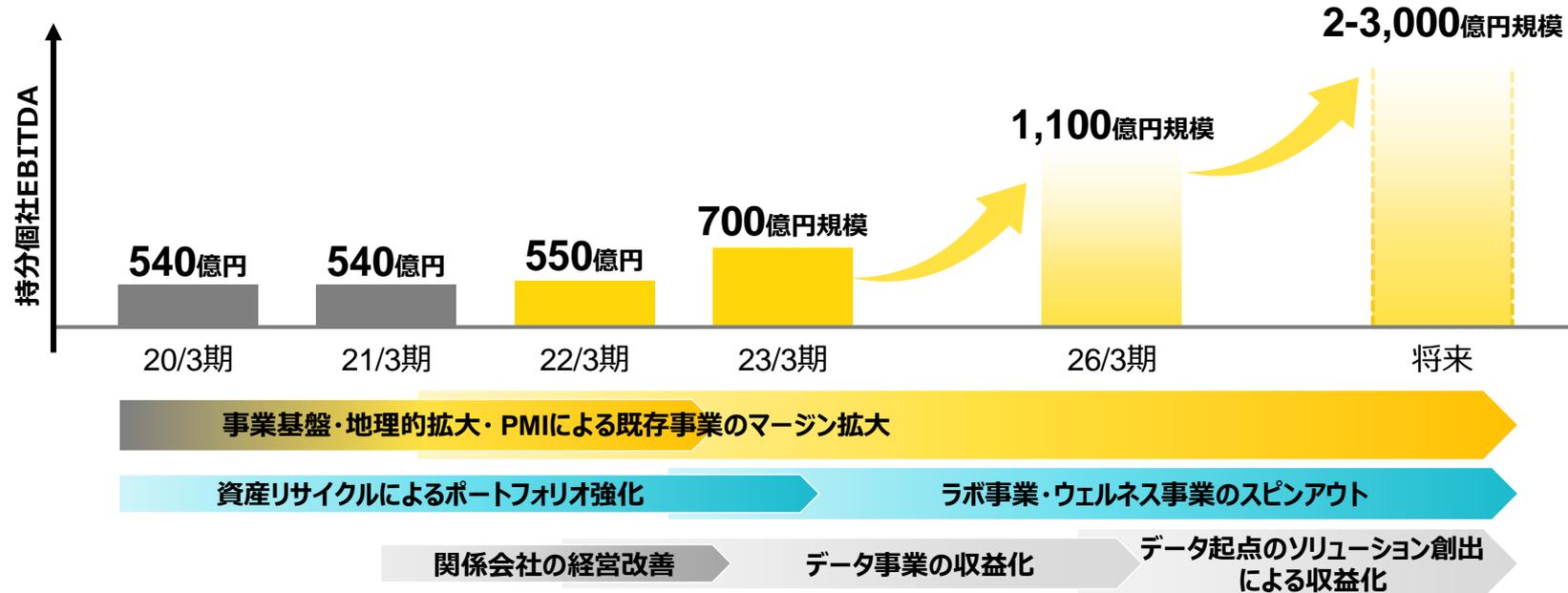
③ WAMで目指す健康事業領域の攻め筋

- ◆ 既存事業の掛け合わせ、新規事業投資、データ・デジタルの活用により、以下3つのソリューションの提供を攻め筋とし、産官学連携の枠組み等も活用しながら新たな技術や消費者・患者視点のサービス導入にチャレンジする。



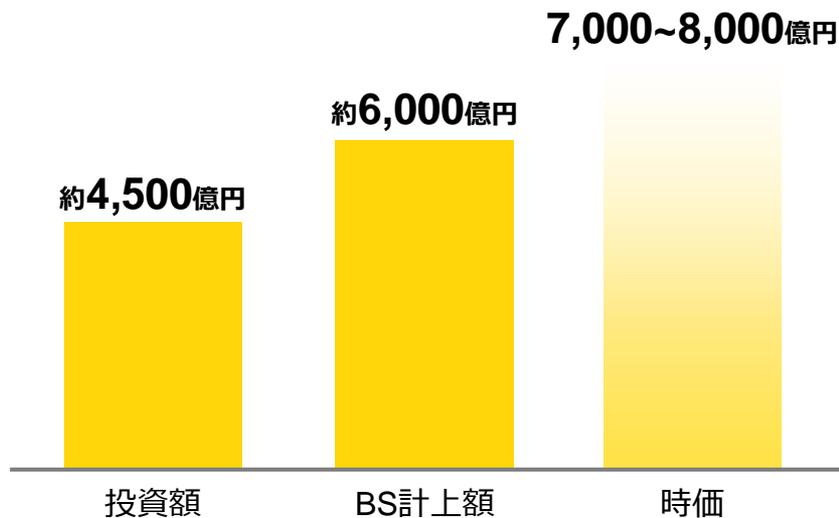
今後の定量目標とマイルストーン

- ◆ コア事業拡大に加え、マルチプルの高いデータ・ラボ・健康事業群への新規投資及びその事業価値向上を通じて、フローの収益と、上場や戦略的リサイクルによる投資果実化の両輪で、非線形の定量拡大を目指す。



Appendix: ヘルスケア・ニュートリション領域における投資事業

投資事業価値（21年3月末時点）



※上場株式は2021年3月末時点の株価に基づく
 ※非上場株式は合理的に算定が可能な銘柄のみ時価評価

投資果実化の実績例

